

私立大学図書館協会西地区部会
2010年度第1回阪神地区協議会定期総会議事要録

日時：2010年5月27日（木）14：45～16：30

会場：関西外国語大学 中宮キャンパス 本館・多目的ルーム

出欠：出席校…42校（54名）

欠席校…27校（内、委任状提出校27校）

配布資料

1. 私立大学図書館協会西地区部会 2010年度第1回阪神地区協議会定期総会資料
2. 私立大学図書館協会西地区部会 2010年度第1回阪神地区協議会定期総会出席者名簿
3. 「学習支援プロジェクト」のご案内
4. 正誤表

議 事

議長選出まで、今年度理事校である関西外国語大学図書館学術情報センター課長補佐藤津滋生氏が議事を進め、冒頭関西外国語大学図書館学術情報センター事務部長丸山茂樹氏が開会の挨拶を行った。

I. 議長選出

阪神地区協議会議長校当番順位（定期総会議長校ローテーション表）に基づき、神戸夙川学院大学図書館の周東宗伯氏を議長に選出した。

II. 報告事項

報告事項に先立ち、議長から、本日の出席校数及び委任状提出数が報告され、定期総会が成立している旨宣言された。

1. 阪神地区協議会報告

理事校（関西外国語大学藤津氏ー以下同じー）から総会資料に沿って、次の各項目について報告があり、これを了承した。

1) 阪神地区協議会会務報告

（1）加盟校数（2010年4月1日現在）：69校

加盟館名称変更

〔旧名称〕常盤会学園大学情報センター

〔新名称〕常盤会学園図書館

- (2) 2010 年度役員校
- (3) 2010 年度運営委員会委員
- (4) 2010 年度分担保存運営委員会委員

2. 西地区部会会務報告

理事校から総会資料に沿って、次の各項目について報告があり、これを了承した。

- 1) 西地区部会加盟校 (2010 年 3 月 31 日現在)
- 2) 役員校・当番校ならびに研究会幹事校
- 3) 2010 年度西地区部会総会
- 4) 西地区部会研究会
- 5) 西地区部会役員会

3. 協会関係事項報告

理事校から総会資料に沿って、次の各項目について報告があり、これを了承した。

- 1) 協会加盟校
- 2) 東西合同役員会
- 3) 協会賞審査委員会報告
- 4) 研究助成委員会報告
- 5) 国際図書館協力委員会報告
- 6) 協会ホームページ委員会報告

4. 協会関連事項報告

理事校から総会資料に沿って、次の各項目について報告があり、これを了承した。

- 1) 日本図書館協会関連
- 2) 大学図書館近畿イニシアティブ

III. 協議事項

1. 2009 年度決算(案)及び同監査報告について

理事校から総会資料に基づき、2009 年度阪神地区協議会決算報告があり、引き続き監事校 (大手前大学守屋氏) から監査報告があった。

審議の結果、異議なくこれを承認した。

2. 2010 年度事業計画(案)について

理事校から総会資料に沿って、次の項目 1) 2) 5) について、研究会幹事校 (大阪成蹊大学真木氏) から項目 3) について、相互利用運営幹事校 (関西国際大学藪本氏) から項目 4) について説明があった。

- 1) 阪神地区協議会定期総会の開催
- 2) 阪神地区協議会運営委員会
- 3) 阪神地区研究会活動
- 4) 相互利用運営活動
- 5) 書誌学研究会活動

つづいて項目3)について以下の質疑応答があった。

- (1) 関西福祉科学大学(田原氏)から、2010年度第2回阪神地区研究会の会場は関西外国語大学でよいのかという質問があり、大阪女学院大学から本来会場となるのは大阪女学院大学であるが、新図書館建築工事期間で会場提供が困難である為、関西外国語大学等の施設を会場とさせていただくことになるとの説明があった。

審議の結果、異議なくこれを承認した。

3. 2010年度予算(案)について

理事校から総会資料に基づき、2010年度阪神地区協議会予算(案)について説明があった。

つづいて以下の質疑応答があった。

- (1) 関西学院大学(今村氏)から、次年度繰越金の利用方法を考えてはという提案があり、理事校から次回の運営委員会で検討するとの回答があった。

審議の結果、異議なくこれを承認した。

4. 2010年度阪神地区協議会運営委員について

理事校から総会資料に沿って、2010年度研究会幹事校は大阪成蹊大学、副幹事校は大阪女学院大学、2010年度相互利用運営幹事校は関西国際大学である旨の報告があった。審議の結果、異議なくこれを承認した。

5. 大学図書館近畿イニシアティブ専門委員について

理事校から総会資料に沿って、2009～2010年度運営委員館、2009～2010年度能力開発専門委員会委員、2010～2011年度能力開発専門委員会委員、2010～2011年度広報・WEB専門委員について説明があった。審議の結果、異議なくこれを承認した。

6. 2011年度以降の役員校輪番制について

理事校から総会資料に沿って、「役員校ローテーション関係資料に関する申し合わせ」として審議は終了しており、入学定員により「会長」「部会長」「理事校」「幹事校」として役割を担当する旨を説明。審議の結果、これを承認した。

7. 阪神地区協議会細則（改正案）について

理事校から総会資料に沿って、阪神地区協議会細則（改正案）について説明があった。審議の結果、異議なくこれを承認した。

8. 書誌学研究会の休会について

理事校から総会資料に沿って、書誌学研究会が休会した旨の説明があった。審議の結果、異議なくこれを承認した。

9. 新研究会立ち上げについて

理事校より配布資料「学習支援プロジェクト」のご案内に沿って、新研究会「学習支援プロジェクト」立ち上げについて主旨説明があった。立ち上げに際してグループ別研究会援助金をあてたいとの要望が出された。

つづいて以下の質疑応答があった。

- (1) 追手門学院大学（高畑氏）から、研究会は有意義だと思うが勤務時間外に行われているためなかなか時間が取れない。研究会を勤務時間内で行えるような方策はとってもらえないかという意見があり、理事校より運営委員会で検討するとの回答があった。

審議の結果、異議なくこれを承認した。

10. その他

特になかった。

IV. 承合事項

甲南大学図書館から以下の承合事項があり、意見交換が行われた。

1. 書庫の蔵書点検について
2. 書庫スペースの問題について

(1) 大手前大学

業者に依頼。閉館せずに行えること、職員の負担、データの正確さなどを考慮すると業者に依頼して良かった。

図書館新築時、設計者側から自動書庫導入が提案されたが所蔵規模などを検討した結果集密書架になった。

(2) 大阪芸術大学

以前は入試、夏休み、春休みの蔵書点検時期に行っていた。今は、3月の一週目のみ開館し残り3週は休館して蔵書点検に充てている。休館が長いという苦情はな

い。アルバイト 20 名程を動員して図書館で行っている。

(3) 追手門学院大学

書庫は 2 週間、開架部分は 1 週間、閉館して行っている。

業者を利用して蔵書点検を行っている図書館はどれくらいあるのか。

(1) 大阪経済大学（蔵書約 50 万冊）

5 年程前から業者に依頼。

(2) 桃山学院大学（蔵書約 66 万冊）

2、3 年程前から業者に依頼。時期：大学祭のあたり

(3) 園田学園女子大学（蔵書約 30 万冊）

10 年程蔵書点検を行っていなかったため業者に依頼。時期：大学祭のあたり。

V. 確認事項

1. 2010 年度第 2 回阪神地区協議会定期総会議長校について

理事校から総会資料（定期総会議長校ローテーション表）に基づき、次回阪神地区協議会定期総会の議長は神戸松蔭女子学院大学である旨の報告があり、これを確認した。

VII. その他

次期理事校（桃山学院大学武内氏）、次回議長校（神戸松蔭女子学院大学熊元氏）、研究会副幹事校（大阪女学院大学河合氏）、相互利用運営幹事校（関西国際大学藪本氏）の紹介があり、引き続き挨拶があった。

以上をもって議事を終了し、関西外国語大学図書館学術情報センター所長眞鍋昌弘氏から閉会の挨拶があった。

以 上

2010 年度第 1 回阪神地区協議会定期総会資料

正誤表

頁	行	誤	正
14	12	流通科学大学図書館	流通科学大学附属図書館
18	14		*2009-2010 年度役員校
19	1	第二回	第一回
20	18	神戸松陰女子学院大学	神戸松蔭女子学院大学